

★ 学校教育目標(めざす子どもの姿)「未来(あす)をきりひらく子」【視点1】

★ 児童・生徒の様子

- ・落ち着きがあり、素直で、明るく、優しい
- ・仕事や課題にまじめに取り組む
- ・協調性があり、集団意識が高い
- ・地元への愛着をもっている
- ・活発で外で遊ぶ子が多い
- ・人懐っこく、愛敬があり、幼さが残る

**「キャリア形成」をめざした
小中一貫教育カリキュラム**

【軸となる取組】

- ・挨拶の習慣は身に付けているため、時と場に応じて行えるようにしたい
- ・自信が持てるよう、自己肯定感を高める必要がある
- ・思いや考えを伝える力を伸ばす必要がある
- ・主体的に探求する力を伸ばす必要がある
- ・比較的人間関係に限られているため、新しい環境でも適応できる力が必要である

★ たて(小中)の接続

小中一貫教育の学校経営コンセプト「安倍川プライドの育成」:

「地域から生き方へ」をスローガンに安倍川中学区から^{つながる}キャリア形成をめざす教育活動の展開。未来(あす)にむけて、児童生徒が一日一日を大切に、今日の頑張りが明日を、明日の頑張りが夢や志そして未来を創り出す、そのような力強く自分を追求する子を育てる。

プライド1 知

学習に前向きに取り組む子

- ・課題を見つける
- ・自分の意見を表す
- ・他の意見を認める

プライド2 徳

主体的に活動し粘り強く努力する子

- ・自分(の役割)を考える
- ・人のために考えて働く
- ・先を見つめて行動する

プライド3 体

規則正しい生活を送る子

- ・正しく言葉を遣い、適切に挨拶できる
- ・時間を守り、安全に行動する
- ・健やかな体と体力をつくる

1 基礎的・汎用的能力を育む3校共有の8つの取組	学習	特活・総合	生活
① 基礎的・基本的な学習内容の定着	★		
② 自己有用間、達成感の充実		★	★
③ 人間関係調整力の形成		★	
④ 安定した生活習慣の持続			★
⑤ 健康な体づくり			★
⑥ 主体的に取り組む力の育成	★	★	
⑦ 愛郷心の育成		★	
⑧ 社会性・協調性の育成		★	★

【視点2・3・4】

左記の①～⑧の中から実態を踏まえて年度によって重点(★)を選択する

2 9年間をつなぐ3校共有の3つのツール

(1) 安倍川プライドプロジェクトマップ(APPM)

- ・キャリア形成をめざした駒形小・田町小・安倍川中3校の9年間の教育活動の系統図を作成および改訂する

(2) キャリアパスポートの活用

- ・9年間の特別活動を軸に各教科との学習内容に行き来し、自らの学習や生活の状況を振り返ったり見通したりして将来の生き方を考える

(3) つながりのある特別支援教育

- ・学年を越えて支援を要する児童生徒の情報を共有し、個に応じた指導・支援を行うとともに、学校や社会での自立的な取組を支援する

★ 地域・保護者の様子

- ・市街地西端に位置し利便性に富む
- ・地形・歴史的に知名度がある
- ・伝統文化の継承を重んじる
- ・商人・職人氣質の協力的な住民である
- ・長年居住する人が多く、入れ替わりが少ない
- ・三世帯家族が比較的多い
- ・学校に協力的に関わる家庭が多いが、家庭間の繋がりが減っている

★ よこ(地域)の連携「保護者・地域は子育てパートナー」【視点4】

- OPTA 活動や地域行事のボランティアの機会
(正大祭・プラタナス祭・ふれあい祭、福祉大会、祭り、敬老会、地域防災訓練等)
- 学校応援団の活動支援(読み聞かせ、放課後学習等)

★ 開かれた教育課程【視点4】

- 小中一貫教育準備委員会(*CS連絡協議会へ)
- 学校評価書・学校関係者評価の検討
- 学校だよりの発行 ○ホームページでの発信